



議会だより よつかいどう



発行：四街道市議会
TEL.043-421-6152

編集：広報広聴特別委員会
FAX.043-424-2016

〒284-8555 四街道市鹿渡無番地
E-mail:ygikai@city.yotsukaido.chiba.jp



新議場コンサートを

千代田中学校吹奏楽部と共に

開催日：令和7年1月7日

主な内容

- 令和6年第4回定例会概要…2～3
- 議決結果一覧……………4
- 一般質問……………5～13
- 令和6年第2回臨時会概要… 14
- 委員会視察レポート………… 15
- 議会報告会…………… 16

次回の定例会は 2月25日～3月25日の予定です

会期日程案は16ページをご覧ください。

本会議の様子は、インターネットでもご覧になれます。

(生中継と録画中継があります)

市議会ホームページアドレス

<https://www.city.yotsukaido.chiba.jp/shigikai/>

主な議案の概要及び委員会審査概要

第4回（12月）定例会では、専決処分承認、条例の改正、令和6年度一般会計・特別会計補正予算などの議案13件と発議案2件の審議や議決が行われました。

主な議案と委員会での審査内容は次のとおりです。

(議決結果一覧は4ページに掲載)

委員会発議

発議案第7号 四街道市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

(可決)

(可決)

人事院及び千葉県人事委員会の給与改定に関する勧告に鑑み、議員の手当の支給割合の改定を行うもの。

発議案第8号 四街道市議会
会会議規則の一部を改正する
規則の制定について (可決)

可決

議場内に電子表決システムを導入したことに伴い改正を行うもの。

総務常任委員会

議案第4号 四街道市一般職の職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について（可決）

(可決)

**発議案第8号 四街道市議会会議規則の一部を改正する
規則の制定について**

投票者数	賛成	反対	欠席
19	19	0	0

出席 0
出席 0
賛成 0

採決中		議長	
芝崎 剛介	ふじわら ちかこ	石井 幸夫	六田 昌彦
宮城 もついち	熊倉 明久	保坂 康平	岸本 剛一郎
森本 次郎	大越 豊美子	坂本 弘毅	関根 豊志夫
			西原 義雄
			戸田 由紀子
			石山 健作

電子表決システムの表示

人事院及び千葉県人事委員

じ、特別職の職員の手当の支給割合並びに一般職の職員の給料の支給額及び手当の支給割合の改定等を行うもの。

を行うもの。

質 改正の内容は人事院及び千葉県人事委員会の給与改定に関する勧告に準じていると考えてよい。

考えてよいか。

答 仰せのとおり、人事院及び千葉県人事委員会の給与改定に関する勧告に準じ、改正するものである。

ものである。

議案第9号 令和6年度四
街道市一般会計補正予算(第
4号) (可決)

可決

歳入歳出予算の総額にそれぞれ10億7476万7千円を追加し、補正後の予算総額を393億1509万8千円とするもの。

09万8千円とするもの。

〈総務常任委員会所管事項〉

◆**庁舎等整備事業債**

2360万円の増額について

質

質 庁舎等整備事業においては、既存庁舎より新たに

除去費用などの増額に伴い、継続費補正及び地方債補正の変更や工事請負費も増額計上されているが、今後、更にアスベストが出る見込みはあるか。

見込みはあるか。

答 アスベスト含有建材については、現在、旧庁舎の本館などの解体に向けた作業を進めている中で、庁舎を使用している際には立ち入りが困難であった箇所等において確認を行っているところである。その中で、工事施工者から今回新たにアスベスト含有建材が検出された旨の報告が上がっており、今後増加する可能性があると考えている。

答



工事中の旧庁舎

都市環境常任委員会

議案第2号 専決処分の承認を求めることについて（承認）

令和6年度四街道市一般会計補正予算（専決第3号）の専決処分の承認。歳入歳出予算の総額にそれぞれ621万5千円を追加し、補正後の予算総額を382億4033万1千円とするもの。

◆債務負担行為補正

不動産競売事件申立等代理委託、及び、債権執行事件申立等代理委託について追加したとのことだが、弁護士は同じ方をお願いするのか。

答 同じ弁護士の方をお願いすることとなる。

質 10月25日に判決が言い渡されたが、本補正予算の専決に至るまでに、弁護士とはどのような協議をしてきたのか。

答 委託先の弁護士には仮差し押さえも委託しており、今回の仮執行宣言を受け、その内容についても弁護士と協議の

うえ、すぐに執行をかけましようということに進めたものである。

質 次期ごみ処理施設整備事業の公課費261万4千

円の増額について、不動産の差し押さえの登記に必要な登録免許税とのことだが、対象となるのはどの土地か。

答 相手方である下野商事が所有し、現在、仮差し押さえを行っている場所で、市が所有しているごみ処理施設用地の隣地を予定している。

議案第9号 令和6年度四街道市一般会計補正予算（第4号）（可決）

◆都市環境常任委員会所管事項

橋梁長寿命化対策工事実施設計委託料3402万3千円の増額について

質 対象となる橋の名称は。

答 内黒田の市営霊園下、水路部にある2011号橋、アイセ商店北側の3007号橋

と、高速道路にかかる内黒田橋、中志津橋、永栄橋、長岡橋、鹿ヶ崎橋の合計7橋となる。

教育民生常任委員会

議案第5号 四街道市こどもルーム条例の一部を改正する条例の制定について（可決）

四街道小こどもルームの増設及びこどもルームにおける入所審査の基準の明確化等を行うもの。

質 第7条の入所の許可の審査について、『こどもルームへの入所の可否を決定するとき』は、市長が別に定める基準に従い審査する』とあるが、この基準について詳細な説明を。

答 本規定における基準とは、『四街道市こどもルームにおける入所の基準等を定める要綱』を指し、入所対象児童の保護者の状況に応じて点数をつけさせていただき、入所の優先順位を決定する旨を規定している。

議案第9号 令和6年度四街道市一般会計補正予算（第4号）（可決）

◆教育民生常任委員会所管事項

子ども医療対策事業
子ども医療費8750万4千円の増額について

質 通院医療費の助成実績などから予算の不足が見込まれるとのことだが、詳細な説明を。

答 子ども医療費につきましては、1人当たりの金額は子どもの病院にかかる症状によって変わるものであるため、金額ベースで予算を計上している。昨年度の決算額は約4億5千万円であり、今年度の当初予算額としては約3億9千万円を計上していたが、今年度上半期の助成実績をみると、前年度より増加しているため、増額補正をさせていただくものである。



令和6年第4回（12月）定例会 議決結果一覧

本会議と委員会のいずれにおいても、出席した全議員が賛成した議案等（委員会審査を省略した議案等を含む）
※議長は本会議の採決に、委員長は委員会の採決には加わりません

議 案	第1号	専決処分の承認を求めることについて	議 案	第8号	財産の取得について
	第2号	専決処分の承認を求めることについて		第9号	令和6年度四街道市一般会計補正予算(第4号)
	第3号	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合規約の変更に関する協議について		第10号	令和6年度四街道市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
	第4号	四街道市一般職の職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について		第11号	令和6年度四街道市介護保険特別会計補正予算(第3号)
	第5号	四街道市こどもルーム条例の一部を改正する条例の制定について		第12号	令和6年度四街道市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
	第6号	工事請負契約の変更契約の締結について	発 議 案	第8号	四街道市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について
	第7号	財産の取得について			

本会議において賛否が分かれた議案等

○：賛成 ×：反対 退：退席 ■ 議長は、本会議の採決には加わりません			結 果	芝崎剛介	石井幸夫	ふじわらちかこ	六田喜彦	大谷満子	阿部百合子	宮城そういち	飯豊明久	保坂康平	岸本潤一郎	田中徳彦	成田芳律	長谷川清和	森本次郎	大越登美子	坂本弘毅	関根登志夫	西塚義尊	戸田由紀子	石山健作
議案	第13号	工事請負契約の変更契約の締結について	原案可決(賛成多数)	×	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議案	第7号	四街道市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決(賛成多数)	×	○	×	○	○	×	×	○	○	退	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

委員会において賛否が分かれた議案等

○：賛成 ×：反対 ■ 委員長は、委員会の採決には加わりません			付託委員会 結 果	芝崎剛介	石井幸夫	ふじわらちかこ	六田喜彦	大谷満子	阿部百合子	宮城そういち	飯豊明久	保坂康平	岸本潤一郎	田中徳彦	成田芳律	長谷川清和	森本次郎	大越登美子	坂本弘毅	関根登志夫	西塚義尊	戸田由紀子	石山健作
議案	第13号	工事請負契約の変更契約の締結について	総務 原案可決(賛成多数)	×	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	○	-	-	○	-	-	○

一般質問

第4回（12月）定例会では12月5日、6日、9日～12日の6日間、16人の議員による一般質問が行われました。

詳しくは、市立図書館、市役所本庁舎本館1号棟（新築棟）3階の情報公開室に設置の会議録、または市議会ホームページの会議録検索（第4回定例会分は2月下旬公開予定）でご覧いただけます。



市内の防犯対策について

問

関東圏において連続強盗事件が相次いでいる。市民にどのような防犯対策を呼び掛けているか伺う。

答

四街道警察署と協議を行い、防災行政無線、ホームページ、よめる、SNS、自治回覧を用いて、防犯対策の周知啓発を実施した。加えて、市政だよりに注意喚起・啓発記事の掲載を予定している。

ゴミ処理場問題について

問

10月、下野商事他3者を相手とした裁判の判決が言い渡された。判決内容について伺う。

答

10月25日に判決の言い渡しがあり、判決では、市の主張が認められ、過剰土砂及び汚染土砂に係る調査費

市民の財産を守るための

取り組みについて

いぶき 飯豊 明久

用の全額、過剰土砂の撤去費用の全額及び弁護士費用として、下野商事は、21億1664万5615円、大谷総合都市計画事務所と建設機構は、22億2674万1192円、泰斗建設は、22億2284万6021円となり、さらに遅延損害金を加えた金額を被告らが連帯して賠償するものとなっている。

低所得者向け給付について

問

外国籍であっても低所得者給付を受け取ることはできるのか伺う。

答

基準日に住民基本台帳に登録され、給付要件を満たす方が対象となる。課税年度の賦課期日の翌日以降に入国した方や租税条約に基づく免除を受けている方を含む世帯は対象外となる事例もある。



ビジネス手法と危機管理手法で 安全で稼げる市に

チャレンジみらい 岸本 潤一郎

問

水道コスト上昇抑制と重篤災害対策両面から暫定井戸継続利用を県に要請すべき。地下水を含む複数水源確保の市の考えを伺う。

答

地下水や表流水など、性格の異なる複数の水源を有することは、渇水対策や災害対応など、安全で安定した水道水の供給確保の観点から重要であると考えている。

問

新ごみ処理施設は排熱利用とごみ発電最新技術と福利厚生施設含む視察結果の活用が重要。議員視察の情報と提案をどう活かすか。

答

次期ごみ処理施設の整備に関する全体的な構想等については、施設整備基本計画で決定していく予定であることから、議員の皆様からいただいた最新の情報とご

問

八千代市は花の街をコンセプトに彼岸花祭り・桜祭りで数万人を集客。四街道総合公園で桜祭りを開催し市PRとブランディングで経済活性化できないか。

答

桜祭りの開催は、事業者等が主体的に取り組む際に、市として助言、協力を行い、商店会等の団体への仲介や、市のホームページを活用した情報発信などの支援を行っていく。



姉妹都市との交流再開で すこやかな街、四街道へ

チャレンジみらい 六田 喜彦

問

姉妹都市リバモアとの交流が5年ぶりに再開されたが、その事業成果について伺う。

答

本事業は、市民が異なる文化への理解と認識を深め、国際感覚を養うための取り組みである。短期留学生による学校訪問やホストファミリーとの交流などを通して、異文化の理解を深め、グローバルな視野の拡大が図れたものと捉えている。

問

障がい者を支援する相談支援事業所と基幹相談支援センターの連携状況について伺う。

答

相談支援事業所からの要請により、支援困難ケースへの対応を共に行ったり、基幹相談支援センターから相談支援事業所へ継続支援ケースを引き継ぐなどによ

問

り、連携を図っている。また、基幹相談支援センターが事務局となり、毎月相談支援事業所連絡会議を開催し、課題の共有や情報交換等を行っている。

答

本市のマイナンバーカード関連事務の件数は増加が見込まれる。千葉市なども同関連事務を補助金を活用し郵便局に委託しているが、同関連事務を郵便局に委託できることは知っているか。

答

カードは交付後5年で電子証明書の更新を迎え、今後は更新継続対象者の大幅な増加が見込まれている。なお、同関連事務を郵便局へ委託できることは承知している。



消防庁舎の建設に向けて前進を！

いづき 大越 登美子

問 消防本部の老朽化の現状と建て替えに関する検討状況について伺う。

答 消防庁舎は経年による老朽化が著しく、いたる所に不具合が生じている。

また、執務空間や車庫の狭隘化^{きようあい}が深刻で、消火活動や救急活動で付着した有害物質の除去、洗浄を行う消毒室など、感染予防のための区画が設けられていない状況である。

本年5月に第2回目の消防庁舎あり方検討委員会を開催し、候補地や財源、現有の消防用地について協議を行った。今後は財源に関する精査を行った後、第3回目を開催する予定である。

問 耐震化について調査をお願いしているが、どのようなになっているか伺う。

答 東日本大震災以降、平成29年に改正された

現行の基準による耐震診断は実施していない。大規模な地震の発生が懸念されている中で、現行の耐震基準に従い、現消防庁舎の安全性を明らかにする必要があるため、現在、耐震診断を行うための調整を進めている。

問 横断的な検討委員会において、どのようなことが課題であり、どのような議論になっているのか伺う。

答 消防庁舎あり方検討委員会における課題は、消防庁舎の整備に要する財源が最大の課題である。議論としては、財源のほか、消防庁舎の移転先について、災害対応や危機管理体制面から市役所に近い場所が適切であるため、市役所第3駐車場をはじめとした、市役所近隣の場所に限定して検討を行っている。



安心で活力あふれる街に

新時代 石井 幸夫

問 市内商工業者が利用する中小企業融資制度の状況について伺う。

答 本制度は、千葉県保証協会の信用保証により

市内金融機関を通じて融資を行うものである。令和6年9月末現在の融資残高の件数と総額は2件で157万7500円である。

問 全国体力テストの調査結果を見ると、本市も低下している。改善策について伺う。

答 児童生徒の体力向上に向けて、市内各小中学校では自校の調査結果を基に運動能力の課題を明確にし、改善に向けた取り組みを続けている。今年度から各校が体力向上に向けた重点課題を設け、改善に向けた計画書を作成するようにし、学校全体で継続した取り組みを始めた。

問 今後、実践報告から好事例等を各校で共有するとともに、子どもが放課後も積極的に運動する機会が増やせるよう学校と家庭の連携を強化した取り組みも推進していく。

問 災害時にドローンを活用すべきと考えるがその見解について伺う。

答 災害時に市域の被災状況をいち早く把握し、応急対策活動を迅速に実施するための情報収集手段の一つとして、ドローンの活用は重要であると考えているが、ドローン本体の管理、複数のパイロットの育成が不可欠であり、継続して訓練等を実施する体制も必要である。これらを踏まえ、市は既に3つの事業者とドローンによる支援活動に関する協定を締結しており、災害時には連携して応急対策活動を実施することとしている。



マイナ保険証を押しつけるな

健康保険証をのこせ

無会派 阿部 百合子

問 民間委託契約している保育所の中でアルバイト雇用のためのアプリを使っている面談なしで急に仕事にくるという実態があると聞いた。本市でも同じ実態があるのか、お聞きする。

答 現在、市内で保育所を運営する2事業者で、単発アルバイトを雇用するためのアプリを活用して、保育士を採用した実績があることを把握している。うち、1事業者については、急な欠員を補充するために採用したもので、残りの1事業者については、継続雇用を前提とした体験就労の機会として、日常的に募集し、採用しているようである。

問 自治体、特に医療機関の窓口で混乱が予想される「マイナ保険証への一本化」ができるのか危惧している。市の受け止めは。

答 被保険者が切れ目なく安心して保険診療を受けられるよう、引き続き、国の通知に従って、医療機関と連携しながら、適切に対応する必要があると考えている。

問 資格確認書の漏れが一番の懸念。加入者の実態をずっと管理することの重さの認識は。

答 マイナ保険証への一体化により、マイナ保険証の利用登録をされていない方には資格確認書を交付するなど、事務手続が複雑化している。

しかしながら、これまでと同様に、被保険者の方が安心して保険診療を受けられるよう、国の通知や法令に従い、適切かつ確実に対応することが肝要であり、その一翼を担っていることを十分認識している。



選ばれる街、四街道に

無会派 森本 次郎

問 汚染残土問題は、市が裁判に勝訴し、費用を回収することだが、市有地部分の汚染残土撤去に20億円かかるのだから、下野商事の土地はマイナスの資産なのではないか。

答 汚染残土というマイナスの要因はあるが、一方で国道51号に面していること、まとまった土地であることから、今後、競売をかけていく中で、プラスに働いていけば良いと考えている。

問 空き地の所有者が適切な対応をとらない場合は、代執行を視野にいれて取り組むべき。

答 空き地の雑草について、相談等を受けて、現地調査を行い、市民の生活環境が損なわれていると認められたときは、条例に基づき、

土地所有者に対し、文書発出等により、適切に対応するよう指導している。対応されない場合は、段階的に勧告、命令、代執行できると規定している。代執行の事例はないが、事案ごとに状況を見極め、慎重に判断していく。

問 全国学力テスト、本市の小中学校の結果は、年々低下して全国最低レベルになっている。この現状を深刻に受け止め、対策に取り組むべきではないか。

答 学力向上に向け、全国学力・学習状況調査の結果分析や授業力向上に関する研修会を行った。今年度新たに、学力向上推進委員会を立ち上げ、児童生徒の学力向上に向けた具体的な取り組みや施策等について協議していく。



市民の住民票を

NHKに渡していた四街道市

政まつりごと 宮城 そういち

問

NHKの受信料を滞納している方の住民票について、NHKから第三者請求があった場合の住民票の取り扱いについて伺う。

答

住民票の第三者請求は、自己の権利として正当な理由と疎明資料が必要であり、NHKからは未納放送受信料収納のための請求がなされたものである。個人情報厳格な取り扱いが求められている社会情勢の中、契約書の写しを求める自治体もあり、これら自治体の取り扱いを参考に今後の運用を検討する。

問

ワンセグなどの機能が付いたカーナビが搭載されている公用車について、NHKとの契約に関する本市の考えを伺う。

答

これまでは放送法第64条のただし書きの放送

の受信を目的としない設置にあたりと判断してきたところであるが、議員仰せの内容を踏まえ、今後、慎重に検討する必要があると考えている。

問

生活保護の障害者加算を誤った過大支給が全国的に発生している。本市は本件の調査について、どのように考えているのか伺う。

答

令和6年7月1日時点において、障害者加算を認定している受給者の認定状況についての誤りはない。過去の認定状況についても、生活保護の適正な実施の観点から、更なる調査の必要性を感じており、調査期間や確認方法を検討していく。

また、誤った障害者加算をカットして返還を求めた例はない。



より良い四街道に向けて

新政 成田 芳律

昭和100周年イベント

令和7年に昭和100年を迎え、翌年には100周年を迎える。そこで、

内容の精査や準備は容易ではないが、市の考えを伺う。

答

現在のところ市独自でのイベント等の実施は予定していないが、政府では昭和100年関連施策推進室の設置が予定されていることから、その動向を注視し、実施の可能性についても適切に対応していく。

災害関連死ゼロを目指して

備蓄倉庫の新設を含め、被害想定の見直しに伴う課題及び対応を伺う。

答

防災備蓄倉庫の適正配置については、課題である災害時の迅速かつ効率的な配送体制のほか、倉庫の老朽化と立地環境等を踏まえ、

検討を重ねてきた。令和5年

度実施した防災アセスメント調査における被害想定の見直しの結果を受けて、四街道地区防災備蓄倉庫の廃止と旧サンワーク跡地での新たな防災備蓄倉庫の整備を柱に、適正配置を進めていく。今後の対応については、財源となる補助金、交付金等の動向を注視しつつ、整備を進めていく。

市役所内の業務効率化に向けて

業務マニュアル策定の予定を伺う。

答

現在、内部統制推進部局において作成した統一様式について、各課等に意見を求め、様式の構成等について検討しているところであり、今年度中には各所属においてマニュアル策定に取りかかる予定である。



心肺停止時にAEDを使用する際
安心の対応を！

公明党 大谷 満子

問

市が設置するAEDを、聞こえに不安な方や日本語が読めない外国籍の方などが誰でも使えるように文字やイラストが表示されるものを導入できないか伺う。

答

各施設の所管所属において、その時点の基準に適合した製品を購入することから、今後、液晶搭載のもの等に更新されていくものと考えてる。



問

女性にAEDを使用する際に、プライバシーを守るためにも胸部を覆う三角巾を補充することができないか伺う。

答

三角巾があることにより、プライバシーに配慮した救命活動に寄与すると考えるため、市が所管するAED内への設置に向けて、検討していく。



火災予防について

公明党 田中 徳彦

問

感震ブレイカーについて、市民に対しどのように周知しているのか伺う。

答

市のホームページをはじめ、市政だより、行政回覧など各種媒体への掲載、イベントでリーフレットを配布するなど広報を行っている。「令和6年秋の全国火災予防運動の実施要綱」では、地震火災対策が喫緊の課題とされ、消防庁長官から重点推進項目として「感震ブレイカーの普及促進」が示されたところである。

問

住宅用火災警報器についての取り組み状況について伺う。

答

昨年度から75歳以上の世帯を対象に200件の給付及び取付支援を行い、希望する方には担当課職員が、直接取り付けに伺っている。

るところである。

また、広報については、感震ブレイカーと同様にあらゆる機会を通じて積極的に広報しているところである。

問

市のホームページで消火器で検索すると消火器の管理及び廃棄方法についてや家庭用消火器のリサイクルというページになってしまい、具体的な家庭用消火器の例がないので、紹介してほしいかがか。

答

現在、悪質な消火器の訪問販売や、廃棄方法を掲載しているが、具体的な家庭用消火器についての掲載は行っていないので、家庭用消火器の紹介や使用方法をわかりやすくホームページに掲載したいと考えている。



行政間の確かな信頼関係を。

新時代 保坂 康平

物価高対策に

自治体独自の減税を

問

先の衆議院議員選挙で減税を訴える政党が躍進したことを、市長はどう捉えるか。

答

減税を訴える政党が躍進したことは一つの民意であると捉えている。

答

職員には大きな負担をかけてしまっているが、困っている方々へできる限り早く給付できるようにということを心がけてやっている。

問

国に業務負担軽減への配慮を求めることも必要だと考えるが、市長はどう捉えるか。

度重なる給付金業務の負担軽減を

あつてはならないという市の考えについて、十分な理解を得られたものと考えている。

問

千代田地区の交通規制見直し 四街道警察署への申し合わせの中で、市の立場について理解は得られたか。

答

地域にお住まいの方々に不安を抱かせることが

しかしながら、市長会等であつてはならないという市の考えについて、十分な理解を得られたものと考えている。

問

本市の最上位計画である総合計画第1期基本計画が策定された。これまでの計画では市の平和事業の取り組みについて、「市核兵器廃絶平和都市宣言」を踏まえてという文言が記載されていた。今回、この文言が抜けたことで事業の後退はないのか。その経緯を伺う。

答

計画の中では、各政策における「基本方針」の項目が無くなったことにより、ご質問の文言は使用されていないが、平和意識を高めるため、宣言を踏まえた啓発活動を実施する方針に変わりはなく、これまでどおり平和に関する事業を継続していく。

問

こども計画に新たに盛り込まれる「子どもの貧困」について、その取り組み



平和関連事業の充実・推進に向けて

新政 戸田 由紀子

み内容を伺う。

答

現在策定中のこども計画における基本施策「配慮が必要なこども・子育て家庭への切れ目のない支援」の中にある、「子育て世帯訪問支援事業」や「ひとり親家庭に対する学習支援」、「就学援助制度」などの事業により、個々の家庭に応じた支援につながるよう取り組んでいく。

問

指定福祉避難所との協定により、避難行動はどう変わるのか伺う。

答

災害時に、指定福祉避難所が開設された場合、個別避難計画により、あらかじめ市が特定した方とその他の介護者は、指定福祉避難所に直接避難することが可能となる。



国際交流と歴史を活かしたまちづくり
政まつりごと 芝崎 剛介

問 リバモア市と姉妹都市提携を結んだ背景や経過について伺う。

答 アメリカのポートランドに四街道町民が留学した際に、ポートランドと札幌市が、両市の様々な文化団体が独自に姉妹都市活動を行っていることに感銘を受けたことがきっかけとなった。

その後、留学した町民を中心に、大都市に近い環境、人口や学校数等の規模が本市と似通っているリバモア市と、姉妹都市提携に向け働きかけを行い、昭和52年4月19日に姉妹都市提携に至った。

問 国際交流を市の経済活性化に活用する可能性について市長の見解を問う。

答 来市したリバモア市長とお話をした中で、そのような可能性もあると思う。

た。現状は、リバモア市の製品の紹介にとどまっているが、今後は、経済的な交流を深めていくことも踏まえ、国際交流という観点から考えていく。

問 「鹿渡」「馬渡」の間に地理的・歴史的な関連性があるのか。また、これらの地名が地域の歴史や文化に果たした役割について伺う。

答 本市発刊「地区探訪」には、江戸時代に船橋から佐倉に抜ける主要道路の地名に「鹿渡」と「馬渡」があり、生魚等を村々へ売りに来る道として、重要な役割を果たしていたと記されている。その道路は、「東京船橋道」及び「登宇がね馬渡道」として四街道十字路の道標に刻まれており、現在も本市を通る主要な道路として役割を果たしている。



聴覚障がい者・
聞こえに不安のある方への支援
公明党 西塚 義尊

問 市役所窓口への音声字幕表示システムの導入計画について進行状況を伺う。

答 システム導入の進行状況については、社会福祉課の窓口にて8月に1週間設置し、四街道市聴覚障害者協会の方のご協力や給付金の申請に来庁された外国人の方等の対応に利用し検証を行った。検証結果を踏まえて、来年度の導入に向けた検討を行っている。

問 救急搬送時の救急隊と聴覚障がい者との意思疎通・情報伝達のツールとしてコミュニケーションボードを作成してはどうか。

答 聴覚に障がいのある方だけでなく、外国籍の方の救急搬送時に対応するための「コミュニケーション

カード」の作成と導入に向けた協議を行う。カードが完成次第、関係団体との意見交換等を速やかに実施し、全ての救急自動車への早期の配備に向けて取り組みを進める。

問 4年に一度開催される聴覚障がい者の総合スポーツ競技会であるデフリンピックが、明年東京で開催される。本市としての支援をどのように行っていくのか伺う。

答 聴覚に障がいのある方への理解促進や啓発活動を目的として、大会概要やボランティア募集に関する情報等を、市ホームページにより周知したところである。

今後更なる情報等があれば、随時、周知を行う。



四街道の未来に向けて

チャレンジみらい 坂本 弘毅

問

次期ごみ処理施設建設に向け進捗状況と汚染残土問題での裁判判決を受け市としてどのような見解を抱いているか。

答

進捗状況は、引き続き、絞り込んだ3つのパターンのうち、「広域化整備」に関し、八街市と情報交換を進め、次期用地では汚染状況の更なる調査等を進めている。裁判判決の見解は、市の主張が認められたことにより、相手方の責任を明らかにできたこと、また、次期ごみ処理施設整備事業を進めていく上で、一つ前進できたものと捉えている。

問

税金を確保していくためにも積極的な企業誘致に取り組んでいかななくてはならないと思うが、市としてどのような構想を持ちながら進めているか。

答

本市の地域特性に合致し、市の顔となる企業を誘致する必要があると考えている。現在、産業用地適地調査において、複数の企業に、本市での開発や企業進出の意向を聴取している。今後は、企業からの情報を基に、誘致する業種などを絞り込んでいく。

問

市民の安心安全のためにも防犯カメラや街灯を更に設置すべきだと思いがどのように考えているか。

答

防犯カメラは、四街道警察署からの依頼や要望等の設置協議に基づき、地域の治安や、犯罪の発生状況等を考慮し判断していく。防犯灯は、区・自治会等からの設置要望に対し、防犯灯設置基準に基づき設置の必要性等について精査し、順次設置していく。

市議会の傍聴について ～市政を身近に知るためにも傍聴してみませんか～

- ・傍聴受付場所 市役所本庁舎本館1号棟（新築棟）4階 傍聴ロビー
- ・受付開始時間 会議開会30分前から

[受付の要否]

	受付の要否	傍聴場所
本会議 ※1	必要	①傍聴席（28名） ②親子席（4名）・車いす席（2名） ・席は先着順となります。 ・上記②は議会事務局にて受付を行います。
	不要	③傍聴ロビー ・議場内の映像がモニターに表示されます。（音声あり）
委員会 ※2	必要	①委員会室内傍聴席 ②傍聴ロビー（音声のみ）

- ※1 本会議は、議案などを審議し、議会の最終的な意思を決める会議です。本会議の様子はインターネットにより中継を行っています。

傍聴席が背景の一部として映り込むことがありますので、ご承知おきください。

- ※2 委員会は、議会に提案された議案などを詳しく専門的に審査するため設置されている常任委員会や議会の運営に関する事項などについて調査等を行う議会運営委員会、必要に応じて議決により設置される特別委員会があります。
委員会の傍聴は、委員長の許可制となっており、会議ごとに傍聴の許可または不許可が決定されます。なお、個人情報等の取り扱いがある案件については、会議中に退出していただくことがあります。

第2回臨時会（10月） 主な議案の概要及び委員会審査概要

令和6年10月9日に第2回臨時会が行われました。
臨時会では、上告受理の申立ての議案1件について審議や議決が行われました。
委員会での審査内容及び議決結果は次のとおりです。

教育民生常任委員会

議案第1号 上告受理の申立てについて
（可決）

質 原判決に法令の解釈に関する重要な事項を含むものと認められる控訴事件について、上告受理を申し立てるもの。

答 第1審の判決の決め手となったのは、当該園に対し、安全への配慮義務を怠っていたなかったことから責任はないということが認められたという判断によるものと考えてよい。

答 第1審の判決において、は、皮付きのウインナーごえんを使用することで直ちに誤嚥の危険性が増大すると認めること

はできず、また、国のガイドラインは調理方法の工夫の参考例を示すものと捉えていることから、ホットドッグの提供等に違法性はないと判断されたものと受けとめている。

質 第2審では一転し、判決が覆ってしまったがガイドラインについてどのように捉えているか。

答 第2審の判決では、第1審とは異なり、国のガイドラインは例示ではあるが、参考に残るものではなく、過失の法的根拠となるものと判断されており、ホットドッグの調理において、国のガイドラインと同様な工夫を施していなかったことから、提供等に違法性があるとされたものと捉えている。

質 第2審で終結した場合、今後、配慮が必要なお子さんの受け入れ拒否の増加が懸念されるが、市の考えはどうか。

答 特別な配慮が必要なお子さんの受け入れについては、差別的な取り扱いをしないよう市の条例をはじめとし、規定されているが、今回の判決をもって、ガイドラインを遵守しない場合、法令に反することになることから他の保育施設において抵抗感等が示される状況が発生する可能性はあるものと考えている。

質 上告することでの市の考えを訴えていくことになるが、市として上告した以降、相手方に対しどのような対応を検討しているか。

答 今後、上告受理の申立てが認められ、高等裁判所への差し戻し等があった場合は、和解についての検討も考えている。



令和6年第2回（10月）臨時会 議決結果一覧

本会議において賛否が分かれた議案																								
○：賛成　×：反対 ■議長は、本会議の採決には加わりません				結　　果	芝	石	ふ	六	大	阿	宮	飯	保	岸	田	成	長	森	大	坂	関	西	戸	石
					崎	井	じ	田	谷	部	城	豊	坂	本	中	田	谷	本	越	本	根	塚	田	山
					剛	幸	わ	喜	満	百	そ	明	康	潤	徳	芳	清	次	登	弘	登	義	由	健
					介	夫	ら	彦	子	合	う	久	平	一	彦	律	和	郎	美	毅	志	尊	紀	作
					介	夫	ち	彦	子	子	い	久	平	郎	彦	律	和	郎	子	毅	夫	尊	子	作
議 案	第 1 号	上告受理の申立てについて	原案可決 (賛成多数)	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○

委員会視察レポート

総務常任委員会

日程 令和6年10月22日～23日

視察先 ①宮城県東松島市

②宮城県角田市

視察内容

①「東松島市震災復興伝承館について」

本施設は、被災したJR仙石線、旧野蒜^{のびる}駅を活用し、未来の災害に備えるため、震災前の東松島の姿、震災が残した爪痕、復興の過程を通して後世に震災の記録を伝えていきます。今後の課題として、年々施設の維持管理費が増大していること、施設規模等の関係から大人数の団体受け入れが困難であることを挙げられていました。

震災の記憶が風化しないよう次世代に伝承していく本施設の展示や、来訪者へ実体験を語り継ぐ職員の方々は大変重要な役割を果たしています。予知できない災害に立ち向かうためには、過去の教訓から学び、一人ひとり

が防災意識を高めていくことが欠かせません。本市においても地域社会全体として防災意識が醸成されていくよう積極的な取り組みが必要と感じました。

②「ふるさと納税について」

ふるさと納税業務の運営体制は基本的に委託としており、委託先が寄附受付、返礼品の受発注・在庫管理、寄附者対応、ワinstopp特例申請書の受付処理を担っています。市の人員体制は正職員2名と会計年度任用職員2名で、予算管理、施策の決定、寄附者対応等を行っています。

令和5年度は寄附額の99.3%がアイリスオーヤマ製品によるもので、他の返礼品の掘り起こしと育成が課題とのこと。今年度の目標としては、寄附総額50億円超、アイリスオーヤマ製品以外の返礼品による寄附総額5億円超を掲げています。

今後、本市においても寄附検討企業に対し効果的なアプローチを図るなど、引き続き、民間事業者と連携した地方創生の推進に向け議論を重ねてまいります。

(委員長 田中 徳彦記)

都市環境常任委員会

日程 令和6年10月30日～31日

視察先 ①長野県長野広域連合

②東京都武蔵野市

視察内容

①ちくま環境エネルギーセンターは、千曲市と坂城町及び長野市南部の可燃ごみを処理する施設として令和4年に稼働を開始した最新のごみ処理施設です。建屋の高さを抑えた圧迫感の無い施設で、敷地内には多目的広場を配置し、周辺住民の憩いの場としての機能と災害発生時には指定避難場所として地域の皆さまが安心して利用できる空間となっています。

可燃ごみの処理方式はストーカ式焼却炉と燃料式溶融炉で、余熱を利用して蒸気タービン発電機による発電と余熱利用施設での活用を行っています。地元への貢献もコンセプトのひとつで、人材雇用による地域活性化のほか、各種イベントの開催を通じて地域とのコミュニケーションを図っています。

②平成29年に稼働を開始した武蔵野クリーンセンターは、武蔵野

市役所のすぐ隣に位置し環境の保全に配慮した施設として運営されています。武蔵野の雑木林をイメージした外観が特徴で清掃工場の役割を担うだけでなく「まちに溶け込み、まちにつながるクリーンセンター」であることが外観を一目見ただけでも理解できる施設です。

焼却炉で発生する熱から電気と蒸気を発生させ周辺公共施設に供給しているほか、小・中学校18校に電気を供給しています。2階を一周するだけでごみ処理の流れを理解できるようにレイアウトされており、映像コンテンツによりごみ処理の仕組みがわかりやすく説明されています。

2つの施設とも、周辺環境との調和と市民に開かれた施設としての位置づけが特徴で、これまでのごみ処理施設のイメージを払拭する施設となっていました。

本市で新たに計画されている次期ごみ処理施設についても、視察した2箇所を参考に市民が誇りをもてる施設となるように推進してまいりたいと思います。

(委員長 西塚 義尊記)

議会報告会 市内高校生との意見交換会

日程 令和6年10月27日(日)

場所 市総合福祉センター

目的 高校生に地方議会や地方行政、地域社会について興味や関心を持ってもらうため。

市内の高校生と「将来の四街道市」をテーマとした意見交換会を実施しました。

まず初めに、本市議会議長から挨拶と市議会の役割や取り組みについて説明を行いました。

その後、目的を共有した上で参加者を2グループに分け、意見交換を行いました。各グループでは高校生から自由に発言いただき、率直な意見を伺いました。

日常生活に密着した具体的な意見が多く、特に自転車通学や通学路の安全性、学習環境の整備に関する要望が目立ちました。また、市のイベントへの関心が高く、本市の施策や取り組みをより積極的に

発信することの重要性が指摘されました。

本意見交換会で出された意見を広報広聴特別委員会で共有し、議会活動や市政に反映できるように検討します。

また、具体的な施策提案が可能な項目については、本市の関係部署とも連携し、実現に向けた検討を進めてまいります。

(委員長 成田 芳律記)



意見交換会の様子

3月定例会会期日程案のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
2/23 天皇誕生日	24 振替休日	25 本会議 開会	26	27	28 本会議 議案審議	3/1
2	3 都市環境 常任委員会	4 教育民生 常任委員会	5 総務 常任委員会	6 本会議 代 表 質 問	7 本会議	8
9	10 本会議 代 表 質 問	11 本会議 代 表 質 問	12 本会議 議案総括審議 (補正予算) 一 般 質 問	13 予 算 審 査 特別委員会	14 予 算 審 査 特別委員会	15
16	17 予 算 審 査 特別委員会	18	19 予 算 審 査 特別委員会	20 春分の日	21	22
23	24	25 本会議 議案総括審議 (補正予算以外) 閉会	26	27	28	29

本会議の開会は午後1時(予定)です。傍聴は開会30分前から受付をしています。
※会期日程等は変更になる場合がありますので、市議会ホームページをご覧ください。
議会事務局までお問い合わせください。

TEL043-421-6152 (直)

編集後記

12月定例会も無事に終了いたしました。市役所と共に議場も新しくなり、傍聴にはお子様連れの姿もありました。車いすでの傍聴も可能となっております。是非、皆さま傍聴にお越しく下さい。

最後になりましたが、令和6年は元日に能登半島地震があり本市議会でも災害・防災対策が数多く論じられてまいりました。令和7年は明るい話題が多くあふれる素晴らしい1年となりますようご祈念申し上げます。

(飯豊 明久記)